

新たな事故危険区間の追加箇所について

事故データによる追加：90箇所

地域要望による追加：3箇所

地域要望による追加箇所

■国道6号 日立市森山町交差点



国道6号と市道が交差する三差路交差点で、歩道が狭いため、横断歩道横断者の待ちスペースが確保されていない。
 DID地区であるため、歩行者、自転車交通量が多い上に、付近には中学校があり、通学路にも指定されている。
 歩道の拡幅による歩行者の安全性の向上が望まれている。

■国道6号 土浦市中貫歩道整備



国道6号と県道の交差点付近の歩道が設置されていない区間。
 側道が設置されているものの、通学時や通勤時に自転車が通行している。
 自動車交通量も多く(約30,500台/12h)、通行者の危険性が危惧されているため、自歩道による物理的な分離が必要である。

■国道51号 鹿嶋市清水歩道整備



国道51号の本線と鹿嶋バイパスが合流する交差点付近の両側に歩道が設置されていない区間。
 大型車交通量(約1,500台/12h)も多く、通行者の危険性が危惧されている。
 平成21年には、歩行者に自動車衝突する死亡事故が発生。